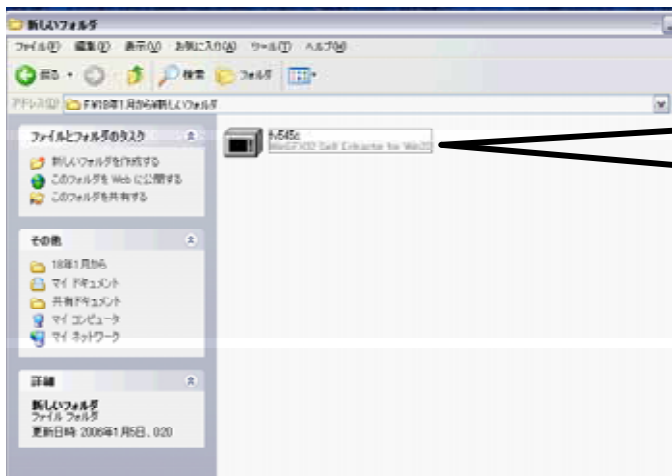


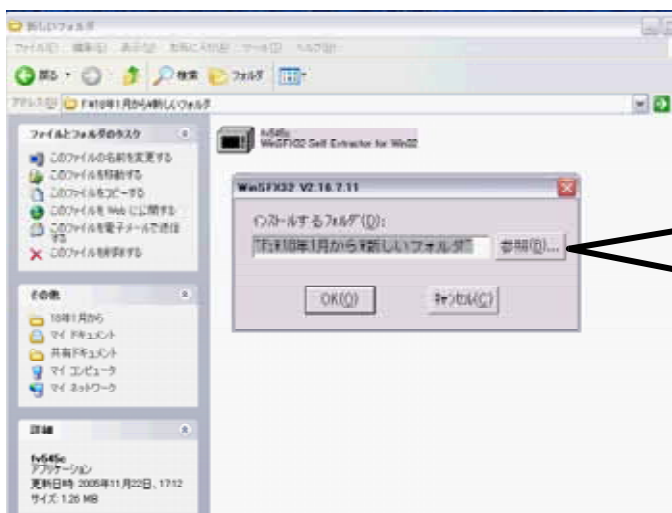
FunctionViewの解凍と起動の手順

- 1 Web ページから自分のPCのローカルディスクにダウンロードする。
- 2 ダウンロードしたフォルダを開くと次の画面のようになります。



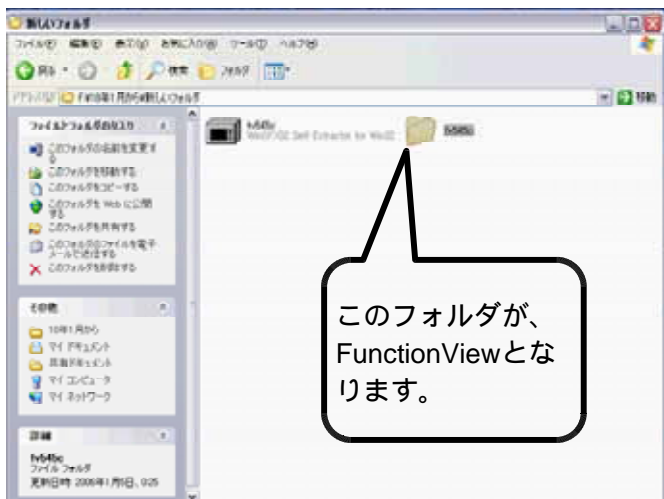
圧縮された形式なので、このままでは起動することはできません。したがって、解凍の作業が必要となります。

- 3 左の画面のアイコンを [ダブルクリック] すると、下の画面になります。



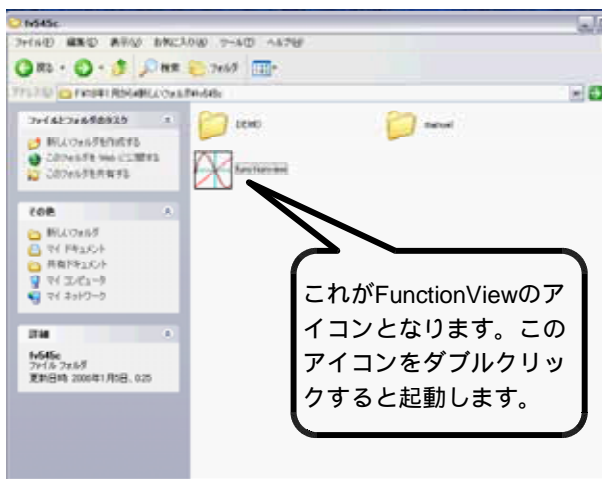
インストール（解凍したフォルダを置いておく場所）する場所を聞かれますが、圧縮されたものと同じ場所に解凍しようとするので、そのままOKで構いません。別の場所に解凍する場合は、[参照]をクリックして、指定して下さい。

- 4 OKをクリックすると解凍が始まり、終了すると下の画面になります。



このフォルダが、FunctionViewとなります。

5 このフォルダを [ダブルクリック] して開くと、次の画面になります。



6 上の画面の実行プログラムを [ダブルクリック] することで、FunctionView が起動します。起ち上がった画面が次のとおりです。これで準備は完了です。

